

高大接続入試改革に伴う本学の入試変更点の公表

【一般入試】

1. 選抜の名称：一般選抜

2. 入試方法

2021年度入試（2020年度実施）より、以下のとおりとなります。

入試方法	課程(選抜区分)	
	スポーツ総合課程	武道課程
大学入学共通テスト	3教科3科目 (200点×3科目=600点満点)	3教科3科目 (200点×3科目=600点満点)
実技検査	300点	300点*
プレゼンテーション+口頭試問	100点**	100点**
合計	1,000点	1,000点

* 3-3(1)参照

**3-4(5)参照

3. 主な変更点

3-1. 合格者の決定方法

(1)上記3種類の入試方法得点の合計得点で合否を決定します。

3-2. 大学入学共通テスト

本学が課す2021年度(令和3年度)大学入学共通テストの教科・科目

(1)2020年度(令和2年度)以前の大学入試センター試験成績の利用は行いません。

(2)国語又は数学から1教科・1科目、地理歴史若しくは公民又は理科から1教科・1科目、外国語から1科目の合計3教科・3科目を受験していることが条件です。

なお、本学が指定する教科・科目数を超えて受験した場合は、高得点となる3教科・3科目を合否判定に用います。ただし、地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において2科目を受験する場合には、第1解答科目の得点を用います。

教科	グループ	科目	教科科目の選択の方法
国語		『国語』	左記の2教科・7科目のうちから1教科・1科目を受験していること。
数学	①	「数学Ⅰ」 『数学Ⅰ・数学A』	
	②	「数学Ⅱ」 『数学Ⅱ・数学B』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	
地理歴史		「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	左記の3教科・18科目のうちから1教科・1科目を受験していること。 ただし、「基礎を付した科目」については、2科目を受験していること。
公民		「現代社会」「倫理」「政治・経済」 『倫理 政治・経済』	
理科	①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	左記の1教科・5科目のうちから1教科・1科目を受験していること。 なお、『英語』を選択する者は、筆記とリスニングの双方を受験すること。
	②	「物理」「化学」 「生物」「地学」	
外国語		『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	

(3)英語民間試験の活用

大学入学共通テストの本学の英語試験(リスニングを含みます)は200点満点とし、そのうち8割(160点)を大学入学共通テストの英語試験、残り2割(40点)を民間試験の得点とします。

なお、民間試験はCEFR対照表により段階ごとに換算し、大学入学共通テスト英語の得点(160点満点)に加算します。

(4)国語記述式問題の取り扱い

大学入学共通テストの本学の国語試験は 200 点満点とし、そのなかに占める記述式問題の比重を 2 割(40 点)とします。

なお、5 段階で表示される記述式問題は、段階ごとに換算し、大学入学共通テスト国語のマーク式問題得点(160 点満点)に加算します。

3-3. 実技検査

(1)武道課程の実技検査配点を現行の 100 点から 300 点に変更します。

(武道課程受験者の実技検査評価が 90 点未満となった場合には不合格とします)

(2)実技検査における競技種目については変更はありません。

3-4. 「プレゼンテーション+口頭試問」

(1)「プレゼンテーション+口頭試問」の試験時間は、「プレゼンテーション」：3 分、「口頭試問」：7 分の合計 10 分とします。

(2)「プレゼンテーション」のテーマは、スポーツ総合課程・武道課程共通とし、出題は本学のアドミッションポリシーに即して、高等学校保健体育の学習成果を応用したものを一題出題します。なお、このテーマは、大学入学共通テスト後に、本学ホームページ及び受験者心得で事前に告知します。

(3)「口頭試問」は、主として「プレゼンテーション」の内容について質問します。

(4)「口頭試問」の際に、調査書を参考資料として使用します。

(5)「プレゼンテーション+口頭試問」(試験時)において、態度が著しく悪く本学の教育を受けるのにふさわしくないと認められた場合は不合格とします。

4. 募集定員

スポーツ総合課程：60 人

武道課程：25 人

※本学の一般選抜における募集定員は、現行の一般入試から変更はありません。

以上